

< 新聞・雑誌の関連記事を釣り人目線でご紹介します !! >

豊浜釣り桟橋

台風で損壊、現在閉鎖中！

非常に強い台風 21 号により、多くの釣りファンを擁する“豊浜釣り桟橋”が損壊し安全確保の為、現在閉鎖中です。 管理者の知多建設事務所 (Tel 0569-21-3248) に問い合わせた所「釣り桟橋を含む公園全体に被害が及んでおり、再開の目途は立っていない」とのことでした。

「立ち入り禁止」の看板を無視し、釣り人が侵入！

「現在部分的にロープを張り、張り紙もしているのですが、囲いの破れた所から釣り桟橋に入りこみ、釣りをする釣り人が後を絶たず、注意しても出て行ってもらえず、困っている」とのこと。

このまま再開されず “閉鎖” の可能性も ?!

この“豊浜釣り桟橋”は、魚影も濃く、足場も良く、駐車場・トイレも完備しているため、家族連れも多く、ここを基地にしている常連さんも多く居られます。

来場者が多いだけに、問題も多く、その第一は『ゴミ』。 日曜・祭日の次の日、ここに来ると、ゴミ箱からゴミがあふれ、その周囲もゴミだらけ。 加えて、アミコマセの腐った嫌な臭いが周囲に満ち溢れています。

周辺住民の皆様が、釣り場及び駐車場の清掃を毎週行っておられますが、全く効果が出ていません。

また『釣り人のマナー』にも問題があります。 ここは”投げ釣り”が禁止されておりますが、投げ釣り禁止のポスターの目の前でサオを振る釣り人が大勢見受けられ、注意すると「釣り施設で、投げ釣り禁止など聞いたことがない、こんな規則を作る方が悪い」と逆切れされます。 以前から、ここでは『ゴミ問題』『釣り人のマナーの悪さ』などから“閉鎖”が論議されています。 過日、テレビロケの承諾をもらいに漁協に行くと「これ以上釣り人が多くなると対応に困るので、ロケはしないでほしい」と断られる始末です。

「ルールマナーを守り」「釣り場をきれいにして」現存の釣り場を守りましょう！

昨日、愛知県の海面利用協議会の担当者に「早急な修復・再開」を依頼しましたが「予算面を含み修復には相当な時間が必要です」とのことでした。 今、我々釣り人ができることは「ルールマナーを守り」「釣り場を清潔にして」これ以上釣り場が減らないようにすることです。 釣り人同士が、お互いに声を掛け合って、より良い釣り環境を作るように努力しましょう。

{ 東海釣りインストラクター協議会 (JOFI 東海) 事務局 松岡 隆春 }



< 剥れた桟橋の床 >



< 壊れた鉄柵 >